

# 6 日本経済の動向 Developments in the Japanese Economy

## (1) 景気の変化 Change of the Economic Condition

		景気 Business cycle	主な出来事 Incident	実質経済 成長率 (%) Real GDP Growth	消費者 物価指数 (前年比%) Consumer Price Index (Changes from previous year)	公定歩合 (年末値) (年率%) Central bank discount rate (end of year)
1967	42	40年10月～45年7月 (いざなぎ景気)		10.4	4.0	5.84
	68			8.5	5.3	5.84
1970	69			10.3	5.2	6.25
	71			7.4	7.7	6.00
1970	45	46年12月～48年11月 (好況)	1971.12. スミソニアン体制	5.5	6.3	4.75
	72			9.0	4.9	4.25
1970	73		1973.10. 第1次石油危機	8.8	11.7	9.00
	74			▲0.1	23.2	9.00
1975	50	50年3月～52年1月 (好況)	1975.11. 第1回サミット(ランブイエ)	4.4	11.7	6.50
	76			2.9	9.4	6.50
1975	52	52年10月～55年2月 (好況)	1979.11. 第2次石油危機	4.0	8.1	4.25
	78			5.3	4.2	3.50
1980	54			6.5	3.7	6.25
	79			1.1	7.7	7.25
1980	55	58年2月～60年6月 (ハイテク景気)	1985.9. G5 プラザ合意	2.9	4.9	5.50
	81			2.8	2.8	5.50
1980	56			1.6	1.9	5.00
	82			3.1	2.3	5.00
1980	57	61年11月～平3年2月 (バブル景気)		5.1	2.0	5.00
	83			3.0	0.6	3.00
1980	58			3.8	0.1	2.50
	84			6.8	0.7	2.50
1980	59			5.3	2.3	4.25
	85			5.2	3.1	4.25
1990	2	5年10月～9年5月 (カンフル景気)	1990.8. イラクのクウェート侵攻	5.2	3.1	6.00
	91			3.4	3.3	4.50
1990	3		1991.1. 湾岸戦争勃発	1.0	1.6	3.25
	92			0.2	1.3	1.75
1990	4		1993.12. ガットウルグアイ・ラウンド交渉妥結	0.2	1.3	1.75
	93			1.1	0.7	1.75
1990	5			1.9	▲0.1	0.50
	94			2.6	0.1	0.50
1990	6	11年1月～12年11月 (IT景気)	1997.7. アジア通貨・金融危機発生	1.6	1.8	0.50
	95			▲2.0	0.6	0.50
1990	7			▲0.1	▲0.3	0.50
	96			2.9	▲0.7	0.50
1990	8	14年1月～19年10月 (いざなぎ景気)	2001.9. 米国同時多発テロ事件発生	0.2	▲0.7	0.10
	97			0.3	▲0.9	0.10
1990	9		2003.3. イラク戦争	1.4	▲0.3	0.10
	98			2.7	0.0	0.10
2000	10		2006.7. 日銀、ゼロ金利解除	1.9	▲0.3	0.10
	01			2.0	0.3	0.40
2000	11		2007.8. 米国サブプライムローン危機勃発	2.4	0.0	0.75
	02			▲1.2	1.4	0.30
2000	12		2008.9. リーマン・ショック	▲5.2	▲1.4	0.30
	03			3.9	▲0.7	0.30
2000	13			▲1.2	▲1.4	0.30
	04			▲5.2	▲1.4	0.30
2000	14			▲1.2	▲1.4	0.30
	05			▲5.2	▲1.4	0.30
2000	15			▲5.2	▲1.4	0.30
	06			▲5.2	▲1.4	0.30
2000	16			▲5.2	▲1.4	0.30
	07			▲5.2	▲1.4	0.30
2000	17			▲5.2	▲1.4	0.30
	08			▲5.2	▲1.4	0.30
2000	18			▲5.2	▲1.4	0.30
	09			▲5.2	▲1.4	0.30
2000	19			▲5.2	▲1.4	0.30
	20			▲5.2	▲1.4	0.30
2000	20			▲5.2	▲1.4	0.30
	09			▲5.2	▲1.4	0.30
2000	21			▲5.2	▲1.4	0.30
	10			▲5.2	▲1.4	0.30

Note: 1. 実質経済成長率は、80年までは68SNA、90暦年基準、81年以降は93SNA、95暦年基準、1995年以降は連鎖方式による

Real GDP growth was calculated by the SNA68 on the 1990 calendar-year basis until 1980; by the SNA93 on the 1995 calendar-year basis in and after 1981; and by the chain method in and after 1995.

2. 消費者物価指数は、71年以降は05年暦年基準、それ以前は00年暦年基準

Consumer Price Index is on the 2000 calendar-year basis until 1970, and on the 2005 calendar-year basis in and after 1971.

Source: 内閣府資料(旧経済企画庁「国民経済計算年報」、旧総務庁「消費者物価指数年報」含む)、日本銀行「物価指数月報」「経済統計年報」等より作成

Compiled from data available from the Cabinet Office (including the ex-Economic Planning Agency's "Annual Report on National Accounts and the ex-Management and Coordination Agency's "Annual Report on the Consumer Price Index"), BOJ's "Price Indexes Monthly" and "Economic Statistics Annual," etc.

## (2) 基調判断の変化 Assessment of the Current State of the Economy

報告月	該当月	基調判断	輸出	輸入
2009年 4月	2月	景気は、急速な悪化が続いており、厳しい状況にある。	持ち直しの動きがみられる。	緩やかに減少している。
5月	3月	景気は、厳しい状況にあるものの、このところ悪化のテンポが緩やかになっている。	持ち直している。	下げ止まりつつある。
6月	4月	景気は、厳しい状況にあるものの、一部に持ち直しの動きがみられる。	//	持ち直しの動きがみられる。
7月	5月	景気は、厳しい状況にあるものの、このところ持ち直しの動きがみられる。	//	下げ止まりつつある。
8月	6月	//	//	持ち直しの動きがみられる。
9月	7月	景気は、失業率が過去最高になるなど厳しい状況にあるものの、このところ持ち直しの動きがみられる。	//	//
10月	8月	景気は、持ち直してきているが、自律性に乏しく、失業率が高水準にあるなど依然として厳しい状況にある。	アジア向けを中心に、増加している。	持ち直している。
11月	9月	景気は、持ち直してきているが、自律性に乏しく、失業率が高水準にあるなど依然として厳しい状況にある。	//	//
12月	10月	//	//	//
2010年 1月	11月	//	//	//
2月	12月	//	緩やかに増加している。	緩やかに持ち直している。
3月	2010年 1月	景気は、着実に持ち直してきているが、なお自律性は弱く、失業率が高水準にあるなど厳しい状況にある。	//	//
4月	2月	//	//	//
5月	3月	//	//	//
6月	4月	景気は、着実に持ち直してきており、自律的回復への基盤が整いつつあるが、失業率が高水準にあるなど依然として厳しい状況にある。	//	//
7月	5月	//	//	//
8月	6月	//	//	//
9月	7月	景気は、引き続き持ち直してきており、自律的回復に向けた動きもみられるが、このところ環境の厳しさは増している。また、失業率が高水準にあるなど依然として厳しい状況にある。	このところ増勢が鈍化している。	//
10月	8月	景気は、このところ足踏み状態となっている。また、失業率が高水準にあるなど厳しい状況にある。	このところ弱含んでいる。	//
11月	9月	//	//	このところ増勢が鈍化している。
12月	10月	//	緩やかに減少している。	横ばいとなっている。

Source: 内閣府 月例経済報告より作成

Compiled from Cabinet Office Government of Japan's Monthly Economic Report.